

1.小牧市観光白書 2023 について

●小牧市観光白書 2023 について

位置付け・趣旨

小牧市観光白書 2023 は、小牧市観光振興基本計画（2016-2020）に定められた観光振興に関する施策の当該年度の実施状況の報告と共有を目的に作成しました。

報告と共有により、各施策の進捗管理を行うと共に、小牧市観光振興基本計画（2016-2020）の PDCA サイクルを回し、施策の評価と改善を行い、着実に施策を展開します。

また、実施状況を白書として取りまとめ、発信することで、実施者の活動を後押しするとともに、現在観光に関わっていない方へ、関わるきっかけやヒントにしていきたいと考えています。

小牧市観光振興基本計画（2016-2020）は、2016 年度から 2020 年度までの 5 年計画としていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、計画の改定を中断し、新型コロナウイルス感染症が収束するまで延伸することとしました。そして新型コロナウイルス感染症に対応するため、安全・安心と両立する観光を目指すための新たな観光推進施策を設定した「小牧市観光振興基本計画 with コロナ版」を 2020 年 12 月に策定して現計画に付加し、各施策を展開してまいりました。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況が日々変化しており、コロナ禍における目標値設定が困難であることから、この with コロナ版計画では目標値を設けないこととし、併せて実績の評価についても行わないこととしております。

従いまして、小牧市観光白書 2023 では、評価指標の実績についてののみを収集、公開します。

構成

小牧市観光振興基本計画（2016-2020）の体系に則り、キーワード毎にまとめています。

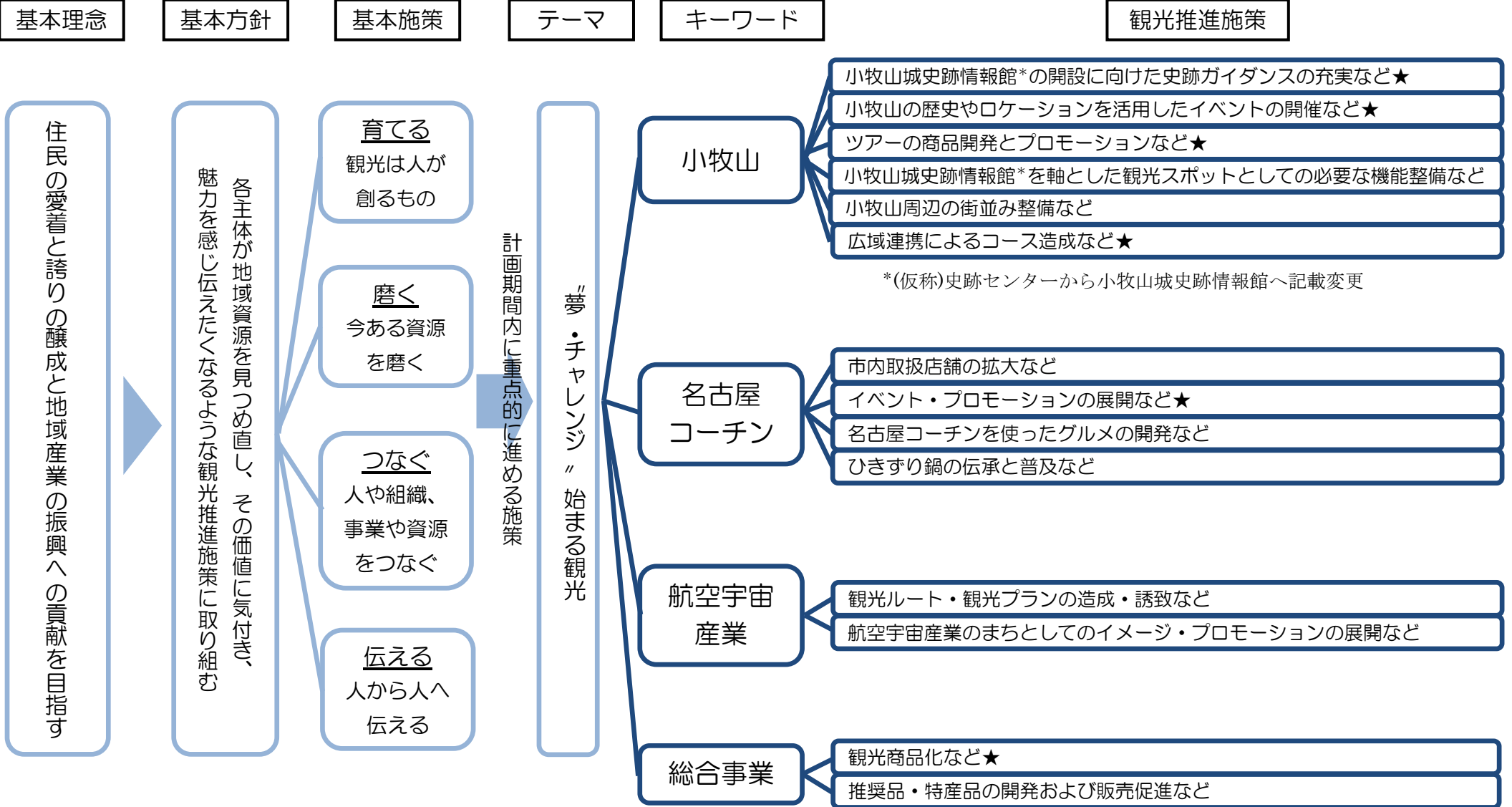


2024 年度以降の小牧市観光白書

なお、小牧市観光振興基本計画（2016-2020）が 2016 年に策定されてから 8 年以上が経過し、観光をとりまく環境や策定時の施策の重要度・優先度の変化がみられることから、前計画からその内容を大幅に見直し、2024 年 3 月に小牧市観光振興基本計画（2024-2033）の策定を行いました。本計画の計画期間は、2024 年度から 2033 年度の 10 年計画であり、小牧市観光振興基本計画（2024-2033）に従い、2024 年度以降の実績については、毎年評価指標の数値などの増減傾向や実施した事業を中心に「小牧市観光白書」としてとりまとめ、計画の進捗を把握していきます。

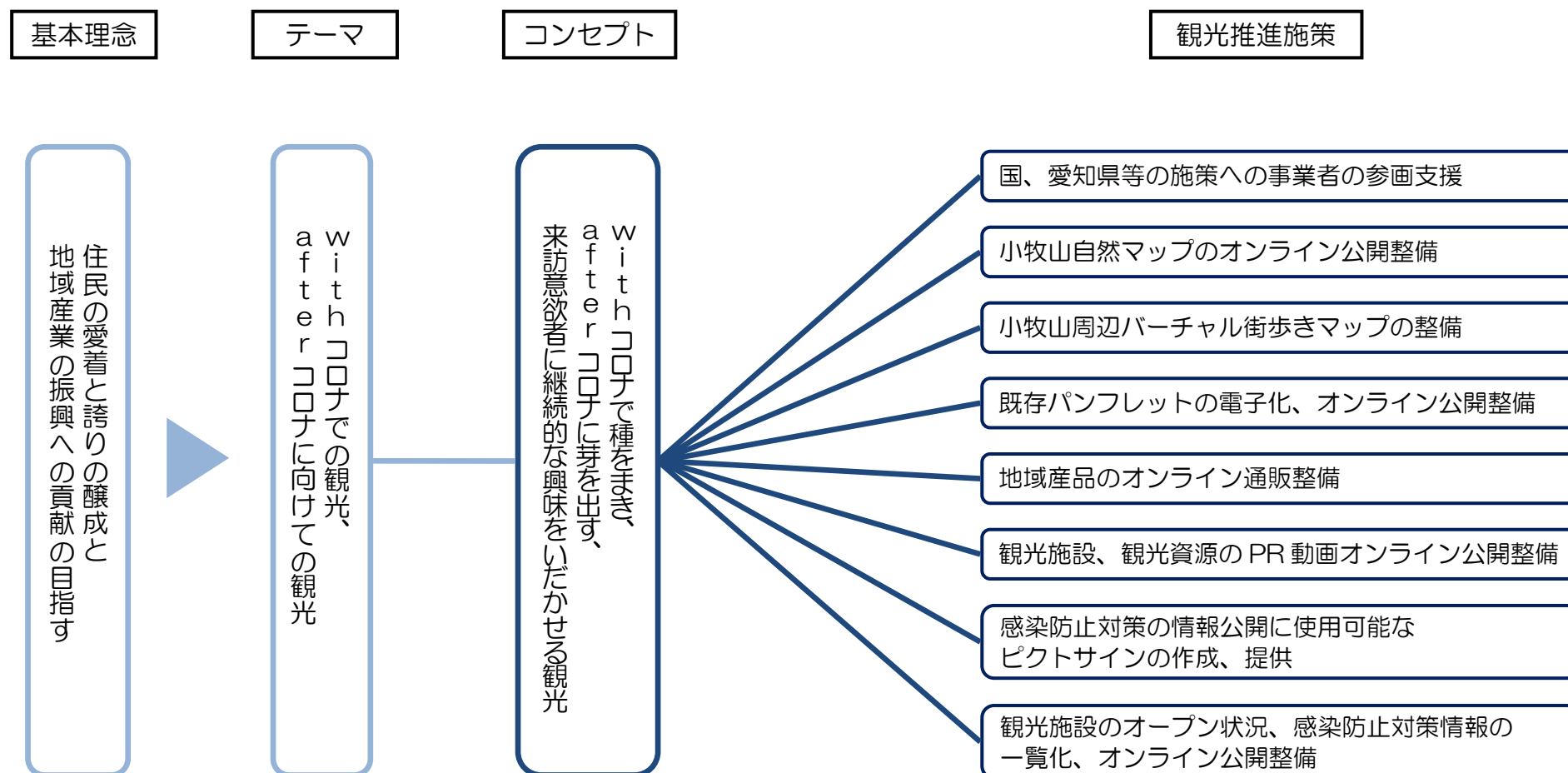
2.小牧市観光振興基本計画(2016-2020) 体系図(計画期間:2016 年度~2020 年度)

★…スタートアップ事業





3.小牧市観光振興基本計画 with コロナ版体系図





4.小牧市の観光に関する概況

1563 年（永禄 6 年）	▶ 織田信長が小牧山に城を築き、清須城から居城を移す
1584 年（天正 12 年）	▶ 小牧山が小牧・長久手の合戦で徳川家康の陣城になる
1905 年（明治 38 年）	▶ 小牧市池之内で作出された名古屋コーチンが日本家禽協会から 国産実用品種第一号の鶏として正式に認定を受ける
1927 年（昭和 2 年）	▶ 小牧山が国の史跡指定を受ける
2012 年（平成 24 年） 7 月	▶ 小牧駅前観光案内所を都市センター内（小牧駅構内）に併設
2013 年（平成 25 年）	▶ 小牧山城築城 450 年記念事業を一年を通して実施
2013 年（平成 25 年） 4 月	▶ 小牧市観光協会の事務局を独立設置
2013 年（平成 25 年） 5 月	▶ 小牧駅前観光案内所を移設（小牧駅構内）し、小牧市観光協会 事務局を同案内所内に設置
2016 年（平成 28 年） 3 月	▶ 小牧市観光振興基本計画（2016-2020）策定
2016 年（平成 28 年） 11 月	▶ 小牧市観光協会を法人化
2017 年（平成 29 年） 11 月	▶ 3 月 10 日が名古屋コーチンの日として（一社）日本記念日協会より 正式に認定を受ける ▶ あいち航空ミュージアム・MRJ ミュージアムオープン
2019 年（平成 31 年） 4 月	▶ 小牧山城史跡情報館（れきしるこまき）オープン
2020 年（令和 2 年） 12 月	▶ 小牧市観光振興基本計画 with コロナ版策定
2023 年（令和 5 年） 4 月	▶ 小牧山歴史館（旧小牧市歴史館）リニューアルオープン
2024 年（令和 6 年） 3 月	▶ 小牧市観光振興基本計画（2024-2033）策定

